

□□■-----  
□■-----

広島校だより(2015年9月号)

-----Vol. 108/2015. 9. 2----- ■□  
----- ■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤(にとう)です。  
広島校だより9月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>

■-----■  
目次 - INDEX -  
■-----■

- ◆1- NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆2- 研修のご案内(2015年10月開催)
- ◆3- その他のご案内
- ◆4- コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

=====

★

■「女性人材の活躍推進のためのキャリアアップ講座」を開催します!

広島校では、女性管理者・女性リーダー等の方を対象に「女性人材の活躍推進のためのキャリアアップ講座」を開催します。  
この研修では、各界で活躍されている女性の方を講師に迎え、その体験談や考え方をロールモデルとして、これからのご自身の将来像を描き、キャリアアップのためのプランを作成していただきます。

日程: 10月21日(水)~10月23日(金) <3日間>

講師: 上田 実千代 氏(有限会社オフィスウエダ 代表取締役)  
和田 由里 氏(株式会社花満 代表取締役)  
林 由恵 氏(Color studio A+STYLE 代表)  
白井 和子 氏(株式会社パソナ 関西営業本部 副部長)

コース詳細・受講申込  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090422.html>

=====

■ 2. 研修のご案内(2015年10月開催)

=====

★

10月6日(火)~8日(木)、11月10日(火)~12日(木)  
12月2日(水)~4日(金)、1月13日(水)~15日(金)  
<※インターバル研修・全12日間(3日間×4回)>

[15-23] 営業管理者養成コース（第14期）  
～成果の上がる自社の営業戦略を作成する！～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090409.html>

【研修のポイント】「できる営業リーダー」に必須の知識・手法をマスターし、個別指導で自社課題を解決して売上アップにつなげます。

★

10月13日（火）～10月15日（木）＜3日間＞

[15-24] 中小企業の事業承継の進め方  
～早めの準備で強い会社を引き継ぐ～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090410.html>

【研修のポイント】事業承継の進め方と押さえておくべき税務・財務のポイントを理解し、事例を題材にした事業承継計画作成演習を行います。

★

10月14日（水）～15日（木）、11月16日（月）～17日（火）  
＜※インターバル研修・全4日間＞

[15-25] 実践！改善指導者のための5S&IE  
～5SとIEによる生産現場の改善実践方法を身に付ける！～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090411.html>

【研修のポイント】5S・IE・見える化を集中的に学習することで現場改善の基礎力を養成し、模擬生産現場での演習で実践力を強化します。

★

10月20日（火）～22日（木）＜3日間＞

[15-26] キャッシュフロー経営を実現するための財務管理手法  
～キャッシュフローが現場を変え、経営を強くする！～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090412.html>

【研修のポイント】キャッシュフロー経営の本質と経営に活かす着眼点を学習し、事例を用いてキャッシュの流れをつかみ実践活用につなげます。

★

●その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/index.html>

●「研修ガイド2015」（中小企業者向け研修パンフレット）の送付をご希望の方はこちらからお申し込みください。お申し込みの際に

【研修ガイド2015希望】と【郵送先住所】の記載をお願いいたします。

<http://www.smrj.go.jp/enq/inst/hiroshima/007731.html>

=====  
■ 3. 其他のご案内  
=====

★  
| ■ 優れたサービス企業に学ぶ！「大人の武者修行」募集開始！

優良企業の取組は、これまでも多数紹介されてきました。

しかし、書籍などから得られる断片的な情報やセミナーの講義だけで、その本質や神髄を理解するのは難しいのではないのでしょうか？

「大人の武者修行」は、貴社の次代を担う経営人材を優良企業の職場に送り、一緒に汗をかきながら働く事を通じてサービスイノベーションの極意を学び取って頂く、新しいタイプの社会人インターンシップです。

「武者修行者」が持ち帰る、優れた企業の DNA やサービスビジネスの極意が貴社の風土を根本的に変えていきます。

詳細、及びお申込みにつきましてはこちらをご覧ください。

<http://shugyo.jp/>

★  
| ■ 「事業引継ぎ支援セミナー」開催のご案内

後継者不在から廃業する中小企業が増える中、M&A を活用した事業引継ぎへの関心が高まっています。

本セミナーでは、国の支援機関である「事業引継ぎ支援センター」の取り組みや支援事例等をご紹介します。

詳細、開催日程及びお申込みにつきましてはこちらをご覧ください。

<http://jhs2015.smrj.go.jp/>

★  
| ■ 「産総研中国センター×近畿大学工学部 技術交流サロン in 東広島」

産総研中国センターと近畿大学工学部の広範かつ最先端の研究シーズを、中国地域の研究開発型企業へご紹介し、地域の大学・公設研等とも連携し外部資金獲得や共同研究プロジェクトの提案を目指す「技術交流サロン」を開催しております。

この度は「企業・大学関係者の皆様と新たなマッチング」を目指し、以下のとおり開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】平成 27 年 9 月 16 日（水）15：30～

【テーマ】“環境、高齢者などに優しいロボット技術”

【場所】サンスクエア東広島アザレアホール（3F）  
（東広島市西条西本町 28-6）

※周辺地図 <http://goo.gl/maps/KPc2D>

【定員】100名程度

【参加費】無料（ただし「交流会」は会費制（参加費1,500円））

【主催】国立研究開発法人産業技術総合研究所中国センター  
近畿大学工学部  
東広島市産学金官連携推進協議会

産総研中国センターHP

<https://unit.aist.go.jp/chugoku/even/2015/20150916.html>

■ご参加申し込み（締切：9月11日（金））

FAXでのお申し込みは、上記の産総研中国センターHPの「参加申込書」にご記入の上、お申し込みください。

また、E-mailでのお申し込みは、下記のアドレス宛に氏名、役職、交流会の出欠等（「参加申込書」参照）についてご記入の上ご送信ください。

※いただいた個人情報は当技術交流サロン及び産総研中国センター事業以外に用いることはありません。

<お問い合わせ先>

---

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中国センター  
担当：井上、山崎、岡村

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3-11-32  
TEL：082-420-8245 FAX：082-420-8281  
E-mail：[c-renkei-salon-ml@aist.go.jp](mailto:c-renkei-salon-ml@aist.go.jp)

★

■海外ビジネス支援セミナー  
～ベトナム・インドネシア・カンボジアの最新投資環境について～

本セミナーでは、「チャイナ・プラスワン」の最有力候補として注目の高いベトナム、人口2億5,000万人の巨大市場が広がるインドネシア、「タイ・プラスワン」として注目の高いカンボジアについて、ご講演いただきます。この機会にぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

【日時】①平成27年9月16日（水）13：30～16：50  
②平成27年9月17日（木）13：30～16：50

【場所】①ひろしまハイビル 21 17階 会議室（広島市中区銀山町3-1）  
②福山商工会議所 1階 102会議室（福山市西町2-10-1）

【定員】各会場 100名

【参加費】無料

【主催】株式会社広島銀行、公益財団法人ひろしま産業振興機構  
独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部  
広島商工会議所、福山商工会議所

詳細・お申込みはこちらから  
<https://www.hiwave.or.jp/event/6008/>

★

■貿易実務セミナー ～貿易実務の仕組みとリスク回避の方法～

貿易実務に対する理解を深めていただくため、海外展開に取り組もうとする中堅・中小企業の貿易実務者を対象に「貿易実務の仕組みとリスク回避の方法」について経験豊富な講師がわかりやすく解説いたします。この機会にぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

【日時】平成27年9月25日（金）13：30～16：30

【場所】岡山国際交流センター 5階 会議室①（岡山市北区奉還町2-2-1）

【参加費】無料

【主催】大阪中小企業投資育成株式会社

詳細・お申込みはこちらから  
<http://www.sbic-wj.co.jp/data/detail/seminar/00002230.html>

★

■中小機構中国本部からのお知らせ

【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。

◆広島会場：9月10日（木）、18日（金）、25日（金）

◆福山会場：9月24日（木）

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/034215.html>

【事業承継に関する相談窓口】

事業承継にお悩みの中小企業の皆様のための相談窓口を開設します。

◆9月4日（金）、10日（木）、14日（月）、15日（火）、17日（木）、24日（木）、29日（火）

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059988.html>

【技術・ものづくりに関する相談窓口】

産業技術総合研究所中国センターと連携して、中小企業の皆様の研究開発・ものづくりにアドバイスを行う相談窓口を開設します。

◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059998.html>

-----  
【金融に関する相談窓口】

日本政策金融公庫広島支店国民生活事業と連携して融資に関する相談窓口を開設します。

◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/060006.html>

-----  
【エンジェル税制に関する相談窓口】

エンジェル税制による資金調達を検討中のベンチャー企業の皆様への支援として、中国本部登録の税理士、公認会計士がキャッシュフロー計算書作成のアドバイスを行う相談窓口を開設します。

◆9月10日(木)、15日(火)、24日(木)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/035583.html>

-----  
【岡山大インキュベータ入居者募集】

岡山大インキュベータの入居者を募集しています。岡山大学など地域の大学・研究機関が保有する研究シーズや地域資源を活用し、地元企業との連携により、起業意欲の醸成から事業化まで様々なステージで、新しいビジネスの創出・成長・発展を支援します。

<http://www.smr.j.go.jp/incubation/od-plus/>

=====  
■ 4. コラム  
=====

「履行と不履行」

通勤で、1時間ほどJRの単線区間(一部複線区間)を利用していますが、最近  
は、定時運行は稀で、数分遅れの運行が多い。

遅れの理由は、単線区間では、反対側から来る行き違い電車の遅れによるもの  
が多い。確かにそうなのでしょうが、電車内のアナウンスでは、何故行き違い  
電車が遅れているのかの説明は、ほとんどの場合ありません。責任を転嫁して  
いる感があります。遅れが大きい時は、遅れの理由の説明がありますが、遅れ  
が軽微な時は、説明は全くありません。

JRのHP(列車運行情報)には、複線区間を含め、15分以上の複数列車の遅れが  
ある時の理由が公表されており、それによると、遅れは以下のような理由によ  
るものです。車両の確認、踏切の確認、線路の確認、信号の確認、動物と接触  
、大雨や強風による徐行運転、お客様救護、人身事故、倒竹や倒木、沿線火災  
、接続待ち合わせ、線路内への人の立ち入り、沿線設備の確認、線路トラブル  
(レール温度の上昇)等々。こちらは、理由が付されているので、しづしづで

すが納得せざるを得ません。

このような遅れは、何もしないで放っておくと、どんどんひどくなっていきます。何らかの手段を講じない限り、このような遅れを元の状態（通常運行）に戻すことは出来ません。

早期に通常運行に戻すために、「運転整理」という手法が使われます。大幅な遅れ（30分～1時間以上）の回復では、「運転打ち切り・折り返し」という手法が取られています。例えば、大幅な遅れで運行中のA駅行き列車を、途中にあるB駅で運転打ち切りを行い、B駅からC駅に折り返す、という方法です。これにより、B駅→C駅は、通常ダイヤ、または通常ダイヤに近い遅れでの運行が可能になります。

他に、「運用変更」という手法もあります。例えば、ダイヤ上でA駅に12:00に到着し、折り返し12:25という列車があり、その次の便がA駅に12:15に到着、折り返しが12:40という列車があるとします。遅れが発生し、12:00到着の列車が、30分遅れでA駅に12:30に到着したとします。このまま運行を続けると、折り返しも遅れが発生してしまいますが、この12:25の折り返し列車を運休させて、ダイヤ上の12:40の折り返し列車として運行させれば、見掛け上の遅れは無くなります。この様に、予め設定してある列車運用を変更し、遅れを解消していく手法が、「運用変更」です。私が利用している単線区間では、ほとんどの場合、この「運用変更」で遅れが解消されているものと思われます。

これら二つの運転整理の手法では、打ち切り駅より先に行く乗客や、運休した便に乗る予定だった乗客は迷惑千万です。その他の手法として、「特発」もあります。車庫に入っている車両と乗務員を急いで手配し、ダイヤには載っていない臨時列車として走らせ、「運用変更」の手法も併用しながら、正常ダイヤに戻す、というやり方です。

遅れは腹立たしい面もありますが、受け入れなければいけないのも現実です。切符を購入して列車を利用する行為は、約款を承諾したということです。鉄道（航空機・船舶も）の約款には、出発時刻も、到着時刻も、約束されていないのです。ダイヤは、(1)天変地異なし、(2)施設・設備・車両に異常なし、(3)不可抗力なし、を前提に作成されているので、「確約」ではなく「見込み」なのです。

遅れを解消し、早目に定時運行に戻すポイントは、履行すべきダイヤ上の運行を履行しないこと、です。運行の不履行により、迷惑を受ける一部の利用客の不便には目をつむって、不履行によって通常ダイヤに早く戻す方が、全体で考えれば合理的な解決手法ということなのでしょう。

履行は、国語辞典によると、「決めたこと、言ったことなどを実際に行うこと。実行。」とあります。その他に、「債務者が債務の内容である給付を実現すること。」の意味があります。

後者は、昨今の世界情勢で話題になっている、ギリシャの債務不履行の問題で、しばしば出てくる言葉です。英語ではdefault（デフォルト）ですが、むしろ、こちらの表現の方がよく出てくるかもしれません。

辞書には、デフォルトについて、以下のような説明がなされています。試合への不出場（テニス）、不履行、怠慢、滞納、債務不履行、法廷出頭義務の不履行、ハードやソフトの初期設定、等々。要するに、何もしないこと、成すべきことが成されないこと、という意味があります。

個人ベースでの債務不履行は、破産に繋がります。個人の場合はデフォルトとは言いませぬ。日本の地方裁判所での民事・行政事件の一つに位置付けられる破産事件は、平成 21 年度で 137,957 件、平成 25 年度で 81,136 件でした。

国レベルでのデフォルトは、個人とは違って一筋縄ではいかない、というのが今回のギリシャ問題の経緯の中で感じる事です。様々な要因が絡み合って複雑怪奇ですが、個人が債務を返済する時と比較して見れば、借り手側の居直りが尋常ではない、というのが率直な印象です。

コンピューター分野では、日本語の不履行は使われず、デフォルトが使われず。コンピューター用語では、英語をカタカナ表記したものが使われることが多い。技術革新が激しい分野なので、日本語に翻訳した用語が定着して使われるよりも、英語のカタカナ表記で代用するのが便利ということでしょう。

コンピューターのデフォルトは、不履行という意味ではなく、標準、あるいは標準設定、初期設定、工場出荷時設定等の意味で使われています。ユーザーが入力設定を怠った（何もしない）場合に、プログラム側で予め標準的な値や動作を用意しておくことを言います。例えば、Microsoft Office Word では、フォントは 10.5 ポイントの MS 明朝体が、デフォルトで設定されています。また、Internet Explorer の上部メニューにあるツール>インターネットオプションには様々な設定がありますが、デフォルト設定されているこの一部を、使い勝手が良いように変更した経験がある人は多いのではないのでしょうか。本来なら、何もしないこと（不履行）が、予め準備しておくこと（履行）ということになる訳で、正反対の意味で使われています。

JR の遅れを戻す極意は、履行すべき運行の積極的な不履行です。お金を借りた場合は、返済を履行しなければ、大いなる不都合が生じます。コンピューターでは、設定が不履行であろうことを前提として、正常に働くようにきちんと準備がなされています。同じ履行と不履行でも、様々な意味合いがあることは興味深いことですね。

中小機構中国本部 チーフアドバイザー（技術担当）山本茂之

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただけると幸いです。  
皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。  
<http://www.smrj.go.jp/enq/inst/hiroshima/007731.html>

\*\*\*\*\*

編集・発行：中小企業大学校 広島校  
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町 1-21-5  
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201

\*\*\*\*\*